## 中部大の教育を考えるしゃべり場~FDカフェ~



大学教育研究センター副センター長 経営学科 教授 寺澤朝子

本学のFD活動の新企画として、FDカフェがスタートした。授業運営の方法などの悩みを相談したり、大学教育に関して最近気になっていることなどを教職員が一緒になって自由に話せる場があったら良いと思いませんか?

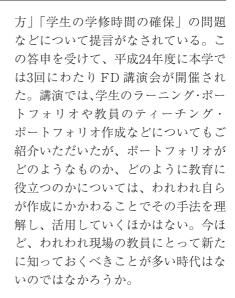
平成25年3月11日の午後2時から4時まで、第1回 FD カフェが開催された。「大人数授業の運営」というテーマで、応用生物学部の大塚健三先生に話題を提供していただき、参加者が約6人ずつで2つのテーブルに分かれ、コーヒーやお菓子を楽しみながら、授業運営について自由に語り合った。

大塚先生に提供していただいた授業 運営のヒントをここで少しご紹介しよ う。先生は、初回の授業から毅然とし た態度で、私語や携帯電話や飲食につ いての禁止事項を説明し、受講ルール を数週間かけて学生に徹底する。授業 内容については、ほとんどの学生が 知っている内容を10~20%、学部・学 科にふさわしい内容を50~70%、最後 の10~20%は最新の研究成果を分かり やすく説明して学問の面白さを伝えよ うと努力しているそうである。90分 間学生が集中して授業に取り組めるよ うに、途中でリフレッシュの時間をつ くり、授業に関連する「マジックアイ」 や「簡単なクイズ」を行い、私語解禁 の時間をあえて設けている。

授業運営のヒントをご紹介いただい た後は、教員・職員の参加者が授業の 仕方や学生への対応など、普段感じて いることについて話題は尽きることなく盛り上がり、あっという間に終了時間となった。最後に、それぞれのテーブルで話し合われた内容を共有して、初回のFDカフェは無事終了した。

FD カフェは、昨年度全学 FD 委員 会で承認された新しい企画である。本 学では、平成20年度以降、『魅力ある 授業づくり』という FD 活動重点目標 のもと、「授業サロン」や「教員キャ リアアッププログラム | を実施してき た。「授業サロン」では教員同士で授 業運営に関するピア・レビューを行 い、「教員キャリアアッププログラム」 では特定の授業スキルや学生応対等に 関する主にワークショップ形式のプロ グラムを数多く開催している。FDカ フェは従来からあるプログラムに加え て、本学の教育に関わる身近なテーマ や大学教育に関するタイムリーな話題 について話し合い、情報を共有する場 として誕生した。

ところで、皆さんは、「ルーブリック評価」という言葉をご存じだろうか。 ルーブリック評価とは、教育の質を保証するために平成24年8月の中央教育



大学を取り巻く状況を踏まえ、教職 員の自己啓発を促す場として、特定の テーマについて情報交換や意見交換を 行って情報を共有する場、それが「FD カフェーである。今後も高等教育に関 するさまざまなテーマを設定して、年 に4~5回程度実施する予定である。自 由に気軽に参加していただくため、少 人数のグループディスカッションを ベースに進めていきたいと考えてい る。教員や職員の方々には、FDカフェ にご関心を持っていただき、ぜひ積極 的にご参加いただきたい。また、「こ ういった話題を取り上げてほしいしと いった希望やご自身による話題提供も 大歓迎である。

さあ、中部大学の教育について、 ご一緒に楽しく語り合いましょう。 カフェでお待ちしております。



第1回FDカフェ

